



自身のエピソードを交え、宇宙への思いを語る向井さん

6月3日(土)～7日(水) 宇宙を身近に「国際宇宙展示」開催

I S T S の開催とあわせ、誰でも宇宙に触れ、身近に感じることができる「国際宇宙展示」を開催します。宇宙飛行士の大西卓哉さんの講演会をはじめ、宇宙航空研究開発機構(JAXA)や宇宙航空産業のブース展示などさまざまな展示やイベントが行われます。

【日時】6月3日(土)～7日(水)10～17時
【会場】ひめぎんホール(道後町二丁目)
※詳細は、I S T S 愛媛・松山大会地元事業実行委員会ホームページ<http://www.ists-ehime.space/>を確認
企画戦略課 ☎948-6213・FAX934-1804



二次元コード



大西卓哉宇宙飛行士
提供JAXA

「I S T S は世界の宇宙工学、宇宙科学、宇宙医学などの幅広い分野の専門家が研究発表や討論、交流を行う国内最大の宇宙国際会議です。I S T S を前に、夏目漱石の小説「坊っちゃん」の縁で本市と連携協定を結んでいる東京理科大学から向井千秋さんをお迎えし、講演会が開催されました。松山が初めてという向井さんは「夢や理想を抱き、笑顔で挑戦し続けるため

に」と題して講演。子ども頃の夢をかなえ医師になったことや30代の頃に日本人宇宙飛行士を募集する新聞記事に感激し、「地球を自分の目で見てみたい。視野を広げたい」と宇宙への道を目指したことなど、自身のエピソードを交えて夢を持つ人生の楽しさを語りました。現在も宇宙医学の研究を進めている向井さんは「宇宙での研究を予防医療などの分野に応用し人類の発展に貢献したい」と今後の目標を述べるるとともに、会場

宇宙国際会議 「宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS)」6月3日開催 「語れ!宇宙の愛」松山で宇宙に出会おう!

6月3日から9日の間、国内最大の宇宙国際会議「宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS)」が本市で開催されます。I S T S 開催を前に4月1日にはアジア人初の女性宇宙飛行士で東京理科大学副学長の向井千秋さんの講演会が開催されました。



子どもたちの質問に答える向井さん

小説「坊っちゃん」を縁に協定。ともに魅力発信 東京理科大学長と野志市長が対談

東京理科大学と本市は、夏目漱石の小説「坊っちゃん」を縁に昨年協定を結び、4月14日、同大学・藤嶋昭学長と野志市長の対談が実現しました。

協定の経緯は

【市長】小説「坊っちゃん」の主人公は、前身の東京物理学校を卒業した設定で、大学のキヤラクターは、坊っちゃんとマドンナちゃん。松山応援大使です。その縁で、記念の取り組みや情報発信を一緒にすることにしました。

具体的な取り組みは

【学長】昨年、松山でのサイエンスフェアは好評で、1,100人の来場がありました。また秋山仁先生の数学教室や今年4月1日には副学長・向井千秋さんの講演も開催

【市長】もともと理科大学は、東京の野球発祥の地の隣にあり、野球とつながりの深い正岡子規にも特別な思いがあります。さまざまな縁で結ばれた連携を深め、若い人たちにどんどん理科に進んでもらい、良い人材を育てていきたいと考えています。



藤嶋学長(左)と野志市長

企画戦略課 ☎948-6213・FAX934-1804

主な内容

- 私たちのふるさと松山学 6面
- こんにちは松山(白井健三さん) 2面
- 愛顔つなぐえひめ国体松山市炬火名募集 12面
- はがき歌全国コンテスト 4面
- 市民ガイド 5・7～11面

発行：松山市役所
編集：総合政策部シティプロモーション推進課
毎月1日・15日
☎948-6705 FAX934-2578
http://www.city.matsuyama.ehime.jp/